

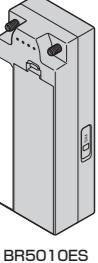
## 最初にお読みください

## 本紙内のマーク説明

|  |  |
|--|--|
|  | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。                |
|  | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |
|  | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。          |

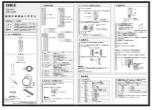
## 1. セットを確認する

## 本体

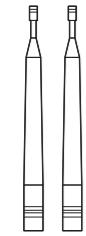


BR5010ES

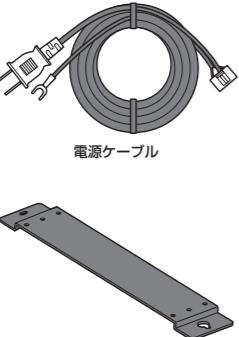
## 付属品



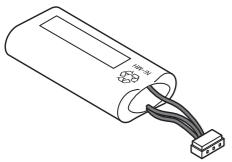
「最初にお読みください」(本紙)



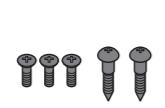
アンテナ (2本)



電源ケーブル

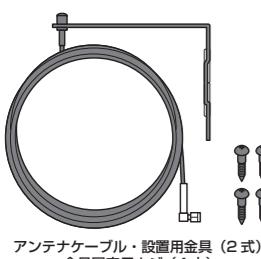


バッテリー

壁付け設置用ネジ  
(本体固定用3本、壁付け用2本)

## アンテナケーブル類

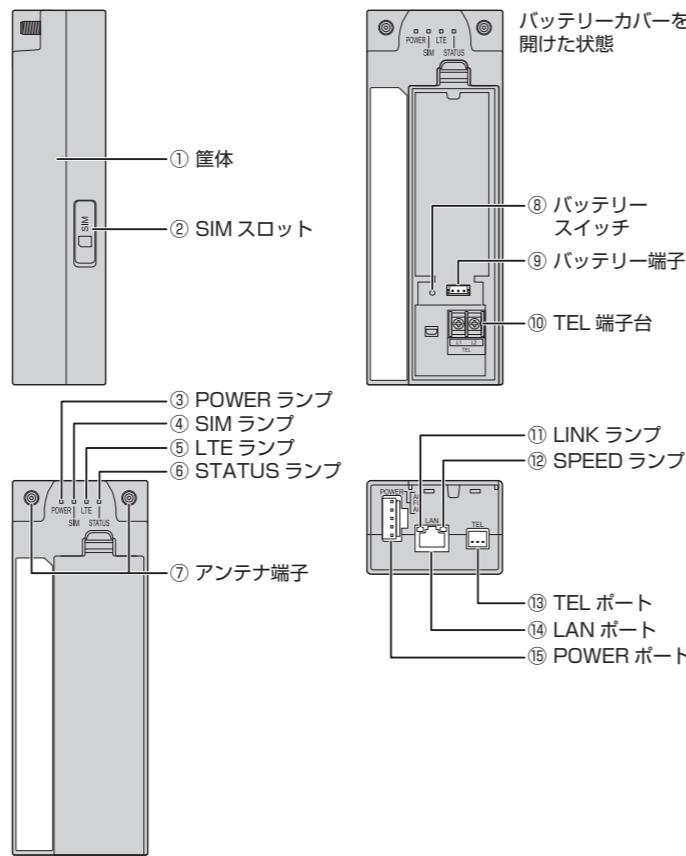
● 製品により付属品が異なります。



● イラストと実際の形状は異なることがあります。  
● 付属品の形状は一例です。

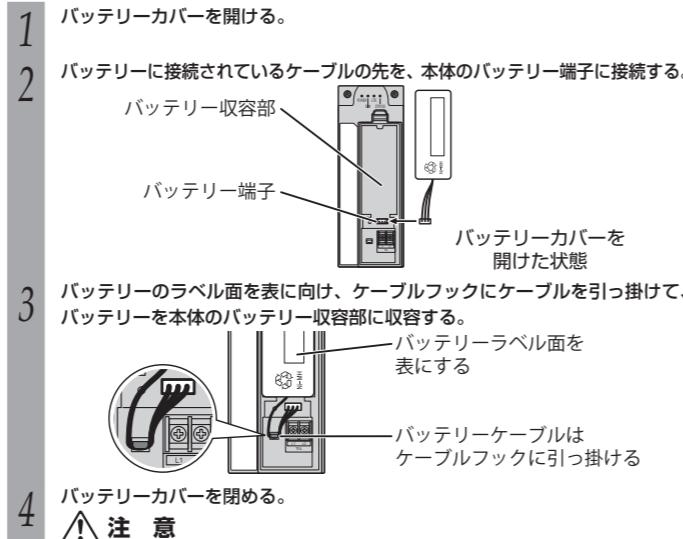
3PP1158-6586P001  
Rev3.0

## 2. 各部の名称



| No. | 名称         | 説明  |
|-----|------------|---|
| ①   | 筐体         | 本装置のケース   |
| ②   | SIM スロット   | SIM カードを挿入するスロット                                    |
| ③   | POWER ランプ  | 本装置の電源状態を示します                                       |
| ④   | SIM ランプ    | SIM カードを挿入状態を示します                                   |
| ⑤   | LTE ランプ    | LTE の接続状態を示します                                      |
| ⑥   | STATUS ランプ | VoIP サーバの登録状態、ハードウェア状態を示します                         |
| ⑦   | アンテナ端子     | 付属のアンテナケーブルを接続する端子                                  |
| ⑧   | バッテリースイッチ  | バッテリーのみで起動する場合に使用します                                |
| ⑨   | バッテリー端子    | 付属のバッテリーを接続する端子                                     |
| ⑩   | TEL 端子台    | 電話機器を接続します<br>※電話機器との接続ケーブルが TEL ポートと接続できない場合に使用します |
| ⑪   | LINK ランプ   | LAN ポートのリンク状態を示します                                  |
| ⑫   | SPEED ランプ  | LAN ポートのリンクアップ速度状態を示します                             |
| ⑬   | TEL ポート    | 電話機器を接続するポート  |
| ⑭   | LAN ポート    | LAN 機器を接続するポート                                      |
| ⑮   | POWER ポート  | 付属の電源ケーブルを接続するポート                                   |

## 3. バッテリーを取り付ける

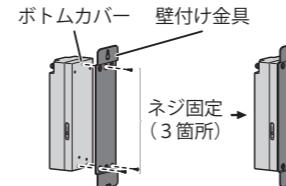


※ バッテリーを取り外す場合は、バッテリー接続時の逆の手順で取り外してください。

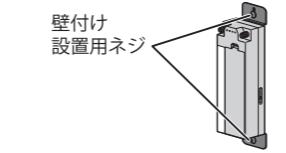
## 4. 設置する

壁付け設置用ネジ2本の取り付け位置を決め、壁に仮締めする。

1 ボトムカバーに壁付け金具をネジ固定(3箇所)する。(ネジ締結適正トルク: 2.3 ~ 2.5kgf・cm)



2 壁に仮締めしたネジに壁付け金具の穴を引っ掛け、ネジを本締めする。



## お願い

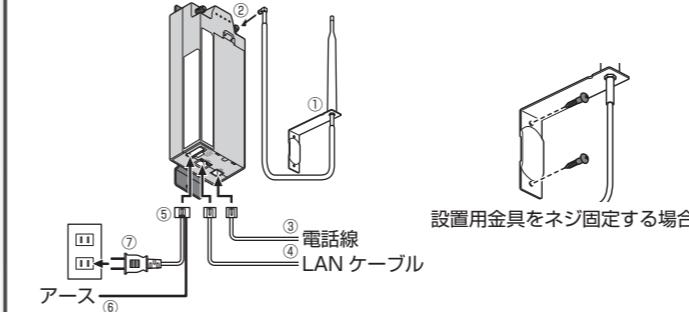
本体の設置方向は、防水等級2級(IPX2)を満足させるために本図の向き(アンテナ端子を上)に設置してください。それ以外の向きに設置した場合は、防水仕様の対象外となります。

## 注意

確実に固定しなければ落下の恐れがあります。

## 5. 接続する

## 【付属品が“アンテナケーブル・設置用金具”的場合の接続方法】



1 アンテナの設置位置を決め、付属のアンテナ設置用金具を接地面に固定する。

※ アンテナ設置用金具はネジ固定と磁石固定に対応しています。  
ネジ固定の場合は、付属の金具固定用ネジで設置面にネジ止めしてください。  
磁石固定の場合は、設置用金具を設置面にそのまま貼り付けてください。

2 付属のアンテナ、アンテナ設置用金具、アンテナケーブルを接続して、アンテナケーブルを本装置のアンテナ端子に接続する。

3 TEL ポートに電話機器からの電話線を接続する。  
※ 電話線が L1/L2 の 2 線に分かれている場合の接続方法は左図参照。

4 LAN ポートに LAN 機器からの LAN ケーブルを接続する(LAN 機器の接続が必要な場合のみ)。

5 付属の電源ケーブルを POWER ポートに接続する。

6 FG 端子をアースに接続する。

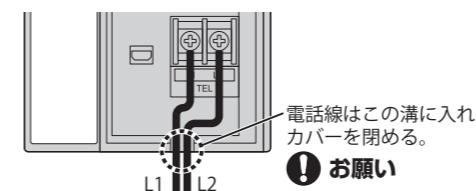
7 電源ケーブルのプラグをコンセントに接続する。

## 【電話線が L1/L2 の 2 線に分かれている場合の接続方法】

1 本体のバッテリーカバーを外す(下図の TEL 端子台がある)。

2 端子台の L1 に電話線の L1 を、端子台の L2 に電話線の L2 を接続する。

3 バッテリーカバーを閉める(電話線は本体下部中央の溝に入れてカバーを閉める)。



● お願い  
電話線はこの溝に入れてカバーを閉める。  
電話線を溝に入れずに閉めた場合は異物混入やケーブル破損の恐れがあります。

## 6. 動作確認

ランプ表示を確認します。

| ランプ名   | 表示(点灯パターン) | 状態                   |
|--------|------------|----------------------|
| POWER  | 緑点灯        | 電源 ON (AC 電源稼動時)     |
|        | オレンジ点灯     | 電源 ON (バッテリー稼動時)     |
|        | 消灯         | 電源 OFF               |
| SIM    | 緑点灯        | SIM カード認識            |
|        | 消灯         | SIM カード未挿入           |
| LTE    | 緑点滅        | LTE 接続済み (電波受信レベル 強) |
|        | 緑点滅        | LTE 接続済み (電波受信レベル 弱) |
|        | 消灯         | LTE 未接続              |
| STATUS | 緑点灯        | VoIP 機能使用可           |
|        | 緑点滅        | VoIP 機能準備中           |
|        | 消灯         | VoIP 機能使用不可          |
|        | 赤点灯        | ハード障害中               |
|        | 赤点滅        | 自動設定失敗               |
|        | オレンジ点灯     | 工場出荷状態               |
|        | オレンジ点滅     | ファームウェア更新中           |

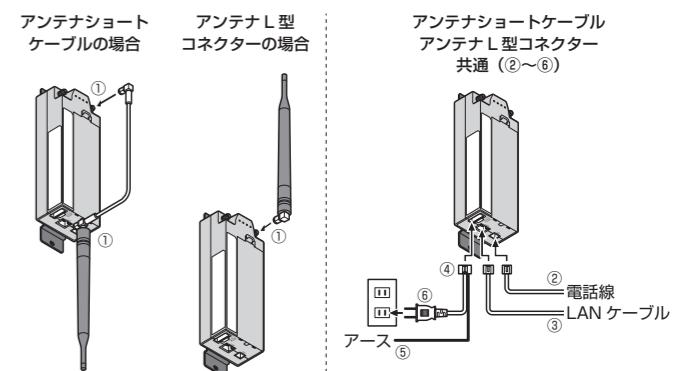
電話機器を接続している場合、STATUS ランプが緑点灯の状態を確認し、電話機器から発信操作を行い、通話可能であることを確認します。

3 LAN ポートに LAN 機器を接続している場合、LAN ポートのランプ表示を確認します。また、LAN 機器が通信できることを確認します。

| ランプ名  | 表示(点灯パターン) | 状態                         |
|-------|------------|----------------------------|
| LINK  | 緑点灯        | リンク確立中                     |
|       | 緑点滅        | データ通信中                     |
|       | 消灯         | リンク未確立                     |
| SPEED | 黄点灯        | 1000Mbps でリンク確立中           |
|       | 消灯         | 100Mbps または 10Mbps でリンク確立中 |

◆ 注意  
本商品の電源を再投入する場合、電源を切った状態から 10 秒以上経ったあと、電源の再投入をしてください。  
10 秒以内に電源の再投入をすると、故障の原因となることがあります。

## 【付属品が“アンテナショートケーブル”、“アンテナ L 型コネクター”的場合の接続方法】



◆ 付属品が“アンテナショートケーブル”的場合  
アンテナをアンテナショートケーブルに接続して、アンテナショートケーブルを本装置のアンテナ端子に接続する。

◆ 付属品が“アンテナ L 型コネクター”的場合  
アンテナをアンテナ L 型コネクターに接続して、アンテナ L 型コネクターを本装置のアンテナ端子に接続する。

1 TEL ポートに電話機器からの電話線を接続する。  
※ 電話線が L1/L2 の 2 線に分かれている場合の接続方法は左図参照。

2 LAN ポートに LAN 機器からの LAN ケーブルを接続する(LAN 機器の接続が必要な場合のみ)。

3 付属の電源ケーブルを POWER ポートに接続する。

4 FG 端子をアースに接続する。

5 電源ケーブルのプラグをコンセントに接続する。

# こんな時は？

| 症状             | 原因と対策  |
|----------------|--|
| POWER ランプが消灯   | 本商品の電源が入っていないません。電源ケーブルが壁などの電源コンセントから外れていないか確認してください。  |
| POWER ランプが橙点灯  | 本商品がバッテリーで稼動しています。停電が発生していないかもしくは電源ケーブルが壁などの電源コンセントから外れていないか確認してください。  |
| SIM ランプが消灯     | 電源ケーブルをコンセントから抜き、電源が入っていない状態にしてください。SIM カードが挿入されているかどうか確認し、挿入されていない場合は SIM カードを挿入してください。SIM カードが挿入されている場合は、SIM カードを抜き差ししてください。その後電源ケーブルをコンセントに接続し電源を入れてください。 |
| LTE ランプが消灯     | LTE が接続されていません。設置場所がLTE の圏外となっていないか、もしくは本商品にアンテナが接続されていることを確認してください。   |
| STATUS ランプが消灯  | VoIP 機能が使用できません。本商品を再立ち上げしてください。   |
| STATUS ランプが赤点灯 | ハードウェア障害が発生しています。装置を再立ち上げしてください。復旧しない場合は装置を交換してください。   |
| STATUS ランプが赤点滅 | ・バッテリー異常が発生している場合は、バッテリーと装置の接続を確認し、装置を再立ち上げしてください。復旧しない場合はバッテリーを交換してください。<br>・バッテリー異常が発生していない場合は、装置を再立ち上げしてください。   |
| STATUS ランプが橙点灯 | 自動設定中です。しばらくお待ちください。   |
| STATUS ランプが橙点滅 | ファームウェア更新中です。しばらくお待ちください。  |

症状が改善しない場合は、販売元にお問い合わせください。

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

本項には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。  
その表示と図記号の意味は次のようにになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。  
本紙を紛失または損傷したときは、販売元またはお買い求めになった販売店にご連絡ください。

## 本紙内のマーク説明

|  |  |
|--|--|
|  | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。                |
|  | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |
|  | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。          |

## 厳守事項

### ■ 本項の内容について

機能追加などにより本紙の内容は予告なく変更されることがあります。機能追加や変更などに関するサポート情報につきましては、販売元にお問い合わせください。

## ご使用にあたってのお願い

- ご使用の際は「最初にお読みください」にしたがって正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっており、海外ではご利用できません。  
This equipment system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。
- 本商品は、お客様固有の情報を登録または保持可能な商品です。本商品内に登録または保持された情報の流出による漏洩の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に登録または保持された情報を消去を必要があります。本商品に登録または保持された情報の消去は、販売元までご連絡ください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 本商品の取り扱いについては、本紙とともに必ず、接続される機器の取扱説明書をよくお読みになり、理解したうえでお使いください。
- 本紙の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、販売元へお申し付けください。
- 本紙および本商品のハードウェア、ソフトウェア、外観などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本商品および本商品に搭載されているソフトウェアについて変更、複製、販売、譲渡を禁止します。

## 本商品のお取り扱いについて

## ！警告

- 電源は、AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 差込口が2つ以上ある壁のコンセントに他の電気製品の電源プラグなどを差し込む場合は、合計の電流値がコンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源ケーブルは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 付属のアンテナ及びアンテナケーブル以外は使用しないでください。
- テープルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグをコンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。
- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。  
電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、販売元に修理をご依頼ください。  
お客様による修理は危険ですからおやめください。
- 本商品から異常音がしたり、ケースが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売元に修理をご依頼ください。
- 万一、本商品を落したり、ケースを破損した場合、または、本商品内部や電源プラグ、LAN／回線／アンテナケーブルのコネクターに異物や水などが入った場合は、電源プラグ、LAN／回線／アンテナケーブルを抜いて、販売元に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。  
また、電源プラグ、LAN／回線／アンテナケーブルのコネクターがぬれた場合は、乾いても使用しないでください。
- 本商品を分解、改修しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は販売元にお問い合わせください。(分解、改修された商品は修理に応じられない場合があります)
- 本商品のケースは外さないでください。感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は販売元にお問い合わせください。
- 本商品の電源ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりすると電源ケーブルが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源ケーブルが傷んだら、販売元に修理をご依頼ください。
- 本商品の電源ケーブルが傷んだ状態(芯線の露出、断線など)のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売元に修理をご依頼ください。
- 本商品や電源プラグ、LAN／回線／アンテナケーブル、LAN／回線／アンテナケーブルのコネクターに水をかけたり、ぬれた手で本商品の操作や電源プラグ、LAN／回線／アンテナケーブルの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を移動するときは、電源プラグをコンセントから抜き、LAN／回線／アンテナケーブルなど外部の接続線をすべて抜いたことを確認してから行ってください。電源プラグやLAN／回線／アンテナケーブルなどが接続されたまま移動すると、電源ケーブルやLAN／回線／アンテナケーブルなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。医療事故や、社会的に大きな混乱が発生する原因となることがあります。
- 植込み型医療機器などの近くで本商品を使用する場合は、電波によりそれらの機器に影響を与える可能性がありますので以下の点にご注意ください。
  - 植込み型医療機器の使用者が15cm以内に近づく可能性のある場所に本体やアンテナを設置しないようにしてください。
  - 医療機器の屋内で使用する場合は付近に医療機器が無い場所に設置してください。またその医療機器の機器管理者の指示に従ってください。
- 本商品や電源ケーブルを熱器具に近づけないでください。ケースやケーブルの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- 本商品の電源ケーブルには延長ケーブルを使わないでください。火災の原因となることがあります。
- 本商品をお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。

## ！注意

- 「最初にお読みください」の設置方法にしたがって、LAN／回線／アンテナケーブルの接続や回線の接続を行ってください。間違った接続をすると、接続機器や回線設備の故障の原因となることがあります。
- 本商品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本商品の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。
- 本商品に乗らないでください。倒れたり、壊したりして、けがの原因となることがあります。
- 本商品を壁に取り付けるときは、本商品の重心により落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。重みでネジを抜けて、けが、破損の原因となることがあります。
- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品をぬれた雑巾、ペーパン、シンナー、アルコールなどでぬかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからふきしてください。ただし、LAN／回線／アンテナケーブルのコネクター部分は、よくしぼった場合でも、中性洗剤を付けた布では絶対にぬかないでください。
- 本商品の電源を再投入する場合、電源を切った状態から10秒以上経ったあと電源の再投入をしてください。10秒以内に電源の再投入すると、故障の原因となることがあります。
- 本商品のプラスチック部品の一部に、光の具合によってキズに見える部分があります。プラスチック部品の製作過程で生じることがあるのですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。
- 本商品をご使用中、本体をさわると温かく感じることがありますか、故障ではありませんので、安心してお使いください。
- 本商品の動作中に接続ケーブル類が外れたり、接続が不安定になると故障や誤動作の原因となることがあります。本商品の動作中には、接続ケーブル類には絶対に触れないでください。

## 本商品の設置場所について

## ！警告

- 本商品、電源プラグ、LAN／回線／アンテナケーブル、LAN／回線／アンテナケーブルのコネクターのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品、電源プラグ、LAN／回線／アンテナケーブルのコネクターに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品や電源プラグ、LAN／回線／アンテナケーブルを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
  - 直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラなどの近くや屋外などの温度の上がる場所。
  - 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
  - 湿気の多い場所、結露の発生する場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所。
  - ごみやほこりの多い場所、鉄粉、鉛粉、有毒ガスなどが発生する場所。
  - 製氷庫など、特に温度が下がる場所。
- 火災・故障の原因となることがあります。次のような設置のしかたはしないでください。
  - じゅうたんや布団の上に置く。
  - テーブルクロスなどをかける。
  - 紙、本などをのせたり、立てかけたりする。

## ！注意

- 本商品は次のような場所に置かないでください。また、指定された設置方法以外では設置しないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。
  - ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所。
  - 振動、衝撃の多い場所。
- 屋外に渡る配線は行わないでください。特に、建物から建物へ空中を通す配線は雷などによる故障の原因となることがあります。
- 塩がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所には設置しないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品は装置単体で屋外には設置しないでください。装置単体で屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。屋外に設置する場合は、推奨の屋外設置用 BOX に本商品を収容し、ご使用ください。

## ！お願い

- 本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください。(スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、インバーターエアコンなど)
  - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができないことがあります。
  - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れことがあります。
  - 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。
- 硫化水素が発生する場所(温泉地)や塩分の多いところ(海岸)、亜硫酸ガスが発生する場所(工業地域の大気汚染環境)、アンモニアが発生する場所(工場内、下水処理場等の汚染環境)などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

## バッテリー使用に関するご注意

## ！注意

- バッテリーのコネクターを針金などの金属類で接触しない(ショートさせない)でください。火災、感電の原因となります。
- バッテリーを充電するときは、本商品以外は使用しないでください。指定以外の充電器を使用すると電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となります。
- バッテリーの外装カバー(被覆、チューブなど)をはがさないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となります。
- バッテリーは、過熱したり、分解したり、火や水のなかに入れないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となります。
- バッテリー内部の液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐきれいな水で洗つたあと、直ちに医師の治療を受けてください。目に障害を与えるおそれがあります。また漏れた液が皮膚や衣服についたときは、きれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因になります。
- バッテリーを使用中や充電中、または保管中に異臭を発したり、発熱したり、変色・変形その他、今までと異なることに気がついたときは、本商品からバッテリーを取り外し、使用を中止してください。

- 本商品はニッケル水素電池を使用しています。使用後は回収を行っている市町村の指示に従ってください。

## Ni-MH

# 仕様一覧

## 仕様

| 項目           | 仕様   |
|--------------|--|
| LAN ポート      | 準拠規格<br>IEEE802.3ab / IEEE802.3u / IEEE802.3i オートネゴシエーション<br>コネクター<br>RJ-45 コネクター : 1 ポート                                      |
| アンテナ端子 (LTE) | 通信規格<br>LTE Category 4<br>対応周波数<br>Band1 (2.1GHz)、Band8 (900MHz)<br>アンテナ<br>外部アンテナ接続ポート (SMA コネクター) : 2 ポート                    |
| TEL ポート      | 準拠規格<br>NTT 技術参考資料「電話サービスのインターフェース」<br>コネクター<br>専用 TEL コネクターまたはネジ端子 : 1 ポート  |
| SIM スロット     | コネクター<br>Micro SIM : 1 ポート   |
| POWER ポート    | コネクター<br>専用 POWER コネクター : 1 ポート  |
| 動作保証環境       | 温度 : -20 ~ 50°C 湿度 : 0 ~ 95% (結露しないこと)<br>※バッテリーの温度範囲は 0 ~ 40°C となります。仕様範囲外でご使用時に、バッテリーの動作は保証外となります。                           |
| 保管保証環境       | 本体<br>温度 : -30 ~ 70°C 湿度 : 0 ~ 95% (結露しないこと)<br>バッテリー<br>温度 : -20 ~ 50°C (30 日以内)、-20 ~ 30°C (1 年以内)<br>湿度 : 0 ~ 95% (結露しないこと) |
| 外形寸法         | 65 (W) × 45 (D) × 180 (H) mm   |
| 電源           | 入力動作電圧 / 周波数<br>AC100V、50/60Hz<br>定格電流<br>0.4A   |
| 消費電力         | 最大 12W   |
| バッテリー        | 種類<br>専用ニッケル水素電池<br>定格<br>DC4.8V 1600mAh<br>約 60 分<br>連続通話時間<br>※ご利用環境や機能の設定状況により異なります<br>質量<br>約 550g (壁付け金具を含む)              |

## お問い合わせ先

本商品について不明な点等がございましたら、販売元にお問い合わせください。